



■地域の「あるもの」発見

8月23日(水)は大井出川沿いの市街地の魅力を探して、現地散策。古民具を保管する民家への訪問したり、街中を流れる川を活用する企画に頭を巡らせたりしました。



■古民家を活用する企画案

築139年を誇る古民家・旧西村民俗資料館(仁田子)を町内外での幅広い交流と地域活性化の拠点として活用するアイデアについても、プロジェクトで協議します。



「甲佐町古民家こうさてんプロジェクト」あるもの発見講座 地域の宝と誇りをつないで魅力ある交流拠点を

町では、町内外の皆さんの交流を促して地域の活性化を図り、空き家対策や商店街のにぎわい創出、移住定住や若者の交流人口の増加、本町か

らの情報の発信などの町の各種施策を推進するための企画案をみんなで考える「甲佐町古民家こうさてんプロジェクト」に取り組んでいます。



■古民家視察と企画案の発表

古民家「山ぼうしの樹」(糸田)を視察して、邸内で絵地図の制作と企画案の検討に取り組み、各班で発表しました。



■現地散策と絵地図制作

地元の方の案内を受けて現地散策し、地域の宝や魅力を発掘します。8月9日(水)は宮内地区を中心に地域を巡り、散策で発見した魅力やアイデアを基に絵地図を制作して発表しました。



●地域の交流と活性化を企画

「甲佐町古民家こうさてんプロジェクト」は、交流人口の増加を促して地域の活性化を図る企画について、町内外の皆さんが幅広く参加して考える取り組みです。

空き家対策や商店街のにぎわい創出、町外からの移住定住の促進や若者の交流人口の増加、本町の魅力についての情報発信など、本町の抱える課題について、フィールドワーク(現地散策)とワークショップ(全員参加型の話し合い)を組み合わせて、課題解決を目指すアイデアを企画します。企画を協議する中で、古民家である旧西村民俗資料館(仁田子)

を活用して地域の活性化につなげるアイデアについても、幅広く意見や考えを求めます。

●現地散策により魅力を発掘

プロジェクトは、「あるもの発見講座」(8月)と「ワークショップ」(9月)で構成されています。「発見講座」は、地元の皆さんの説明などを聴きながら地域を散策し、魅力あるものを参加者のアンテナで発見し、発見した地域の宝や誇り、風土や文化などをグループごとに絵地図として制作して企画案を発表します。「ワークショップ」では、「発見講座」で作成した絵地図や企画案などをふまえて、参加者のさまざまな意見や考えを合わせて具体的な企画案を練り上げます。

●絵地図を基に企画案を発表

8月9日(水)・23日(水)に開催した「発見講座」には、町内外から延べ48人が参加しました。9日(水)は宮内地区を中心にフィールドワークを実施。緑川や甲佐神社、民俗資料が展示されている宮内社会教育センターなどを訪問し、旧西村民俗資料館も見学しました。23日(水)は大井出川に沿って市街地を散策し、現在も古民具を保管する民家なども訪問。絵地図づくりは古民家「山ぼうしの樹」(糸田)を視察して制作し、グループごとに企画発表しました。

■お問い合わせ先

町企画課 ☎096-234-1154

